おきぎんフィデューシャリー・デューティー

お客さまの「ワンダフルライフ」 実現への取組状況

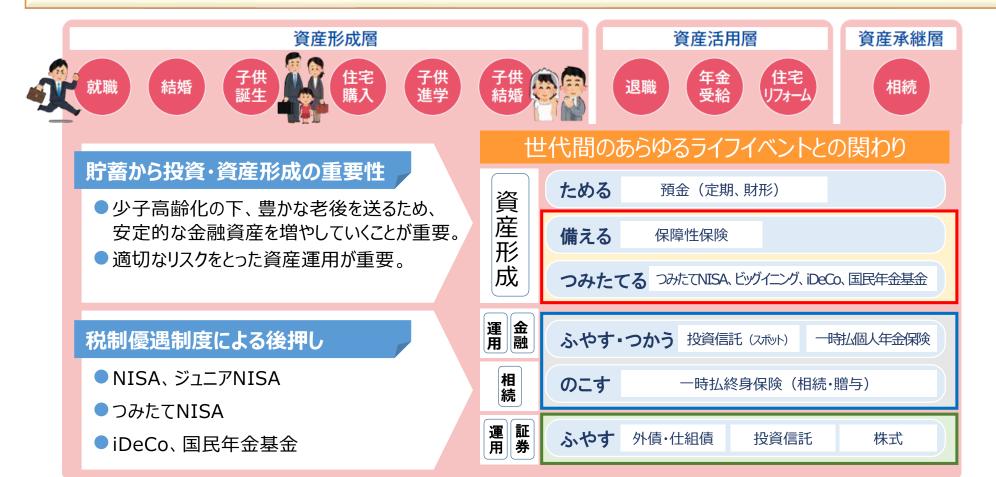
おきぎんグループ*は、公表した「おきぎんフィデューシャリー・デューティー基本方針」のもと、金融商品の販売などお客さまの良質な資産形成に向けたアクションプランを定めました。 お客さまのニーズに沿った分かりやすい情報提供、高品質力人材の育成によるコンサルティングを実践し、その取組状況を公表してまいります。

※ 本取組方針の対象となるグループ会社:株式会社沖縄銀行・おきぎん証券株式会社

PEOPLE'S BANK

1. お客さまのライフプランに応じた商品・サービスの提供

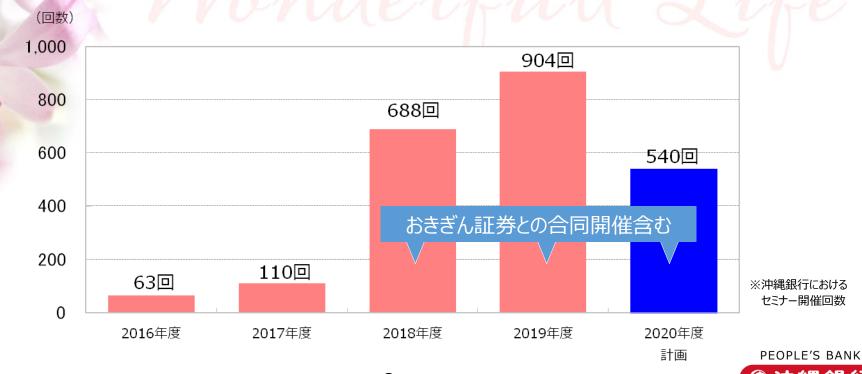
お客さまのライフプランに応じた商品・サービスの提供により、お客さまの良質な資産形成 に寄与し、ワンダフルライフの実現に向け、努めてまいります。



2. お客さまのニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実①

金融リテラシー向上、貯蓄から投資への流れをお客さまにご理解いただくことを目的に資産運用セミナーを継続的に開催いたします。おきぎん証券と連携し、お客さまの金融知識・経験・財産の状況やニーズに合った最適な情報・商品の提供を行ってまいります。

① 資産運用セミナー回数

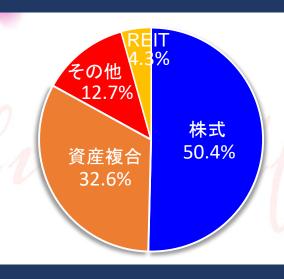


2. お客さまのニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実①

② 販売ファンドの属性

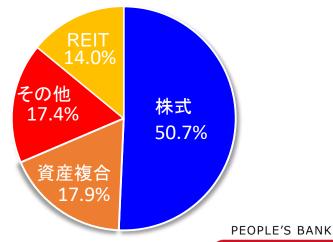
2018年度

	2010 干戊					
d	No.	銘柄(略称)	分類	割合 (%)		
	1	ひふみプラス	株式	28.93		
ě	2	あおぞら・新グローバル分散F【ぜんぞう2018-07】	資産複合	19.76		
	3	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド	株式	10.21		
	4	ストックインデックス 2 2 5	株式	8.70		
	5	ピクテ・アセット・アロケーション(毎月分配型)	資産複合	4.50		
	6	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	REIT	4.37		
	7	ピクテ・アセット・アロケーション(1年決算型)	資産複合	3.69		
	8	グローバル・ロボティクス(1年決算型)	株式	2.54		
	9	グローバル・アロケーション(Aコース)	資産複合	2.39		
	10	グローバル・アロケーション(Cコース)	資産複合	2.23		



2019年度

No.	銘柄(略称)	分類	割合 (%)
1	ひふみプラス	株式	17.44
2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド	株式	15.56
3	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	REIT	14.04
4	ストックインデックス225	株式	12.25
5	グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	資産複合	9.00
6	i Free 日経225インデックス	株式	3.35
7	グローバル3倍3分法ファンド(隔月決算型)	資産複合	3.18
8	あおぞら・新グローバル分散F【ぜんぞう2019-07】	資産複合	2.89
9	ピクテ・アセット・アロケーション(1年決算型)	資産複合	2.81
10	グローバル・ロボティクス(1年決算型)	株式	2.13



() 沖縄銀行

2. お客さまのニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実①

③ 預かり資産残高



当行では、お客さまの良質な 資産形成を支援するため、 保険、投資信託、国債に加え、 おきぎん証券との銀証連携を通 じて、幅広い金融商品を提供 してまいります。

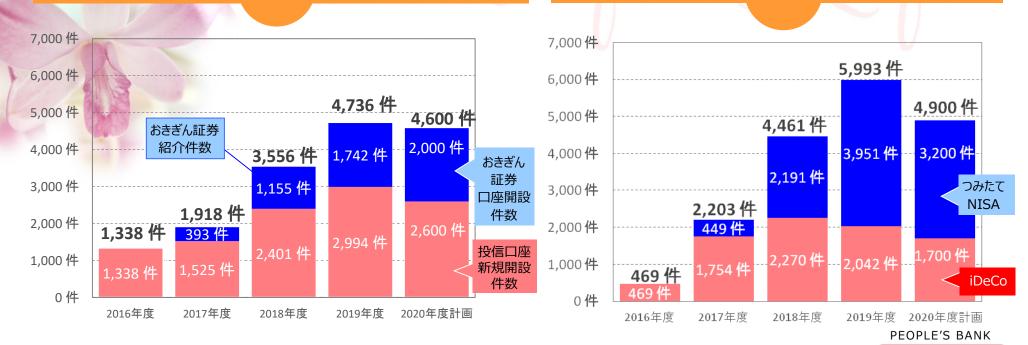
3. お客さまのニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実②

中長期的な視点による着実な資産形成をご支援するため、投信口座の新規開設やおきぎん証券への紹介を推進していくと供に「iDeCo」や「つみたてNISA」向け商品等の長期分散投資に資する商品を積極的に提供してまいります。

「投信口座新規開設件数 + おきぎん証券口座開設件数」と「iDeCo契約件数 + つみたてNISA」

投信口座新規開設件数 + おきぎん証券口座開設件数

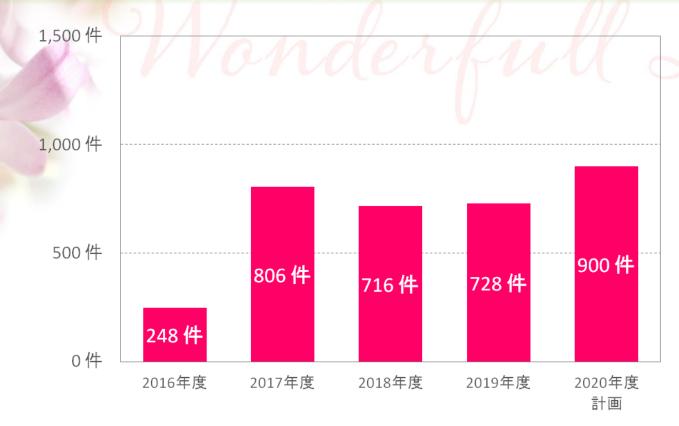
iDeCo契約件数 + つみたてNISA



3. お客さまのニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実②

お客さまの良質な資産形成を支援するため、セミナー等を通して金融知識の普及に努めるとともに、ライフステージやライフプランに応じた様々な商品・サービスを提供してまいります。

ライフステージに応じた保険の提案(法人保険)



4. お客さまの利益を守る業績評価体系や研修体制の整備

集合研修、また、e ラーニングやweb研修などを通じて、お客さまの立場に立った商品・サービスの提案を行える研修体制を整備してまいります。また、業績評価体系についてもお客さま本位の業務運営を行えるよう整備してまいります。

資産形成の お手伝い	ファイナンシャルプランナー (2級以上取得者)	延530名	
	証券アナリスト	8名	資産形成の お手伝い
事業承継対策 解決の お手伝い	▶事業承継・M&Aエキスパート	82名	
05-1201	M&Aシニアエキスパート	153名	事業承継対 解決の お手伝い
中小企業経営 の コンサルティング*	中小企業診断士	32名	
257/1/1/57	医療経営士(2級・3級)	45名	医療機関の 経営課題解決 のお手伝い

4. お客さまの利益を守る業績評価体系や研修体制の整備

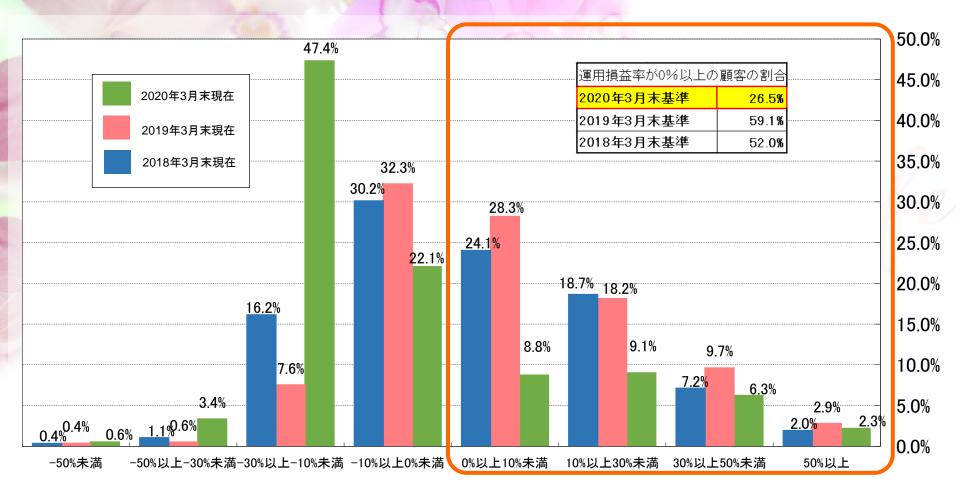
お客さまの立場に立った商品・サービスの提供を行える研修体制



お客さまのニーズを迅速・的確にキャッチすることが、お客さまの良質な資産形成、 ワンダフルライフに寄与するとの基本方針に基づき、お客さまの心をホールドでき る人材を育成する研修体制を構築してまいります。



① 運用損益別お客さま比率(2018年3月末・2019年3月末・2020年3月末)



- 1.2018年3月末および2019年3月末、2020年3月末時点で、当行の投資信託口座で投資信託を保有している個人のお客さまの取引を対象
- 2.運用損益は[基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売付金額-累計買付金額(含む消費税込の販売手数料)]÷基準日時点の評価金額(時価評価額)で計算
- 3.基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
- 4. 当該銘柄の購入当初まで遡及

② 投資信託預かり残高上位20銘柄の『コスト・リターン』及び『リスク・リターン』(2020年3月末現在)

	投資信託	リターン	リスク	コスト
1	ひふみプラス	6.98%	15.86%	1.52%
2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	0.00%	13.62%	2.53%
3	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	-0.16%	13.42%	1.12%
4	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)	-0.11%	4.83%	1.96%
(5)	ノムラ日米REITファンド	-0.81%	15.08%	2.09%
6	ストックインデックスファンド225	1.20%	17.07%	1.01%
7	グローバル・アロケーションOPC(年1回決算・限定為替ヘッジ)	-1.32%	9.00%	2.62%
8	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	-3.66%	8.34%	1.82%
9	フランクリン・テンプルトン米国政府証券ファンド	-0.58%	7.09%	1.84%
10	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	-4.15%	9.11%	1.82%
1	ラサール・グローバルREITファンド(毎月)	-4.84%	17.29%	2.31%
12	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(1年決算型)	-0.14%	4.84%	1.96%
13	グローバル・アロケーションOPD(年4回決算限定為替ヘッジ)	-1.37%	9.07%	2.62%
14	グローバル・アロケーションOPA(年1回決算・為替ヘッジなし)	-1.59%	12.11%	2.62%
15	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	-3.03%	7.44%	1.54%
16	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	-0.19%	20.78%	2.13%
1	三菱UFJ米国債券インカムオープン	0.30%	6.71%	1.38%
18	グローバル・アロケーションOPB(年4回決算為替ヘッジなし)	-1.58%	12.14%	2.62%
19	JPMアジア・オセアニア高配当株式ファンド	-4.57%	18.68%	2.28%
20	国際インド債券オープン(毎月決算型)	0.60%	10.31%	2.11%
	残高加重平均值	0.49%	12.25%	1.90%
	(前年度比)	(-5.4%)	(4.01%)	(0.02%)

※2019年3月末現在の「投資信託預かり残高上位20銘柄」は次ページへ掲載

② 投資信託預かり残高上位20銘柄の『コスト・リターン』及び『リスク・リターン』(2019年3月末現在)

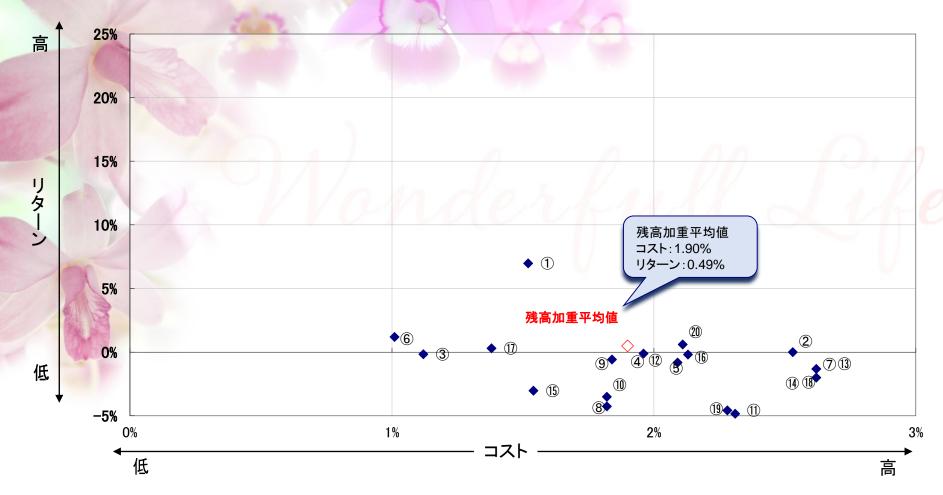
	投資信託	リターン	リスク	コスト
1	ひふみプラス	13.87%	15.03%	1.49%
2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	3.94%	10.85%	2.44%
3	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	8.41%	8.75%	1.10%
4	ノムラ日米REITファンド	11.02%	12.76%	2.05%
⑤	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)	1.58%	4.19%	1.92%
6	グローバル・アロケーションOPC(年1回決算・限定為替ヘッジ)	0.76%	7.78%	2.57%
7	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	-1.36%	9.19%	1.78%
8	ラサール・グローバルREITファンド(毎月)	7.57%	14.34%	2.27%
9	ストックインデックスファンド225	8.84%	15.69%	0.99%
10	フランクリン・テンプルトン米国政府証券ファンド	2.40%	8.43%	1.82%
11)	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(1年決算型)	1.56%	4.20%	1.92%
12	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	-0.45%	8.71%	1.78%
13	グローバル・アロケーションOPD(年4回決算限定為替ヘッジ)	0.76%	7.79%	2.57%
14)	グローバル・アロケーションOPA(年1回決算・為替ヘッジなし)	3.55%	11.95%	2.57%
15)	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	2.26%	19.39%	2.10%
16)	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	0.15%	7.73%	1.51%
17)	グローバル・アロケーションOPB(年4回決算為替ヘッジなし)	3.65%	11.96%	2.57%
18	JPMアジア・オセアニア高配当株式ファンド	6.39%	15.08%	2.24%
19	JPM北米高配当・成長株ファンド(ヘッジなし3ヶ月)	9.51%	15.83%	2.32%
20	国際インド債券オープン(毎月決算型)	6.18%	10.61%	2.07%
	残高加重平均值	5.89%	8.24%	1.88%
	(前年度比)	(-0.67%)	(<u></u> -0.33%)	(0.01%)

※2018年3月末現在の「投資信託預かり残高上位20銘柄」は次ページへ掲載

② 投資信託預かり残高上位20銘柄の『コスト・リターン』及び『リスク・リターン』(2018年3月末現在)

	投資信託	リターン	リスク	コスト
1	ひふみプラス	22.95%	14.03%	1.49%
2	ノムラ日米REITファンド(毎月分配型)	7.57%	12.67%	2.05%
3	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	3.36%	13.17%	1.10%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	4.84%	11.7%	2.43%
5	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	-1.91%	9.84%	1.78%
6	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)<ノアリザーブ>	1.22%	4.85%	2.46%
7	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	6.00%	14.45%	2.26%
8	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)<杏の実>	-0.62%	9.82%	1.78%
9	フランクリン・テンプルトン米国政府証券ファンド<メイフラワー号>	2.78%	8.87%	1.82%
10	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(1年決算型)<ノアリザーブ1年>	1.24%	4.81%	2.46%
11)	ストック インデックス ファンド225	12.99%	16.18%	0.99%
12	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	3.13%	17.65%	2.09%
13	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース) <ハッピークローバー>	-0.24%	8.89%	1.51%
14	JPMアジア・オセアニア高配当株式ファンド<アジアの風>	6.89%	15.03%	2.23%
15	三菱UFJ 米国債券インカムオープン<夢咲月(ゆめさきつき)>	3.35%	8.63%	1.35%
16	高利回り社債オープン・為替ヘッジ(毎月分配型)	2.58%	5.72%	2.48%
17)	フィデリティ・ジャパン・オープン	14.45%	15.57%	2.30%
18	国際インド債券オープン(毎月決算型)	5.56%	13.11%	2.07%
19	パインブリッジ新成長国債券プラス<ブルーオーシャン>	0.8%	10.66%	2.37%
20	GW7つの卵	8.88%	10.56%	2.59%
	残高加重平均値	6.56%	8.57%	1.87%

③ 投資信託の預かり残高 上位20銘柄の『コスト・リターン』(2020年3月現在)



1. 対象銘柄: 2020年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. コ ス ト:基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(同左)の合計値。販売手数料率は、目論見書上の上限ではなく、当行の取扱い時の

最低販売金額での料率。信託報酬率は、目論見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)

3. リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

③ 投資信託の預かり残高 上位20銘柄の『コスト・リターン』(2019年3月現在)



1. 対象銘柄: 2019年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. コ ス ト:基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(同左)の合計値。販売手数料率は、目論見書上の上限ではなく、当行の取扱い時の

最低販売金額での料率。信託報酬率は、目論見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)

3. リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

③ 投資信託の預かり残高 上位20銘柄の『コスト・リターン』(2018年3月現在)



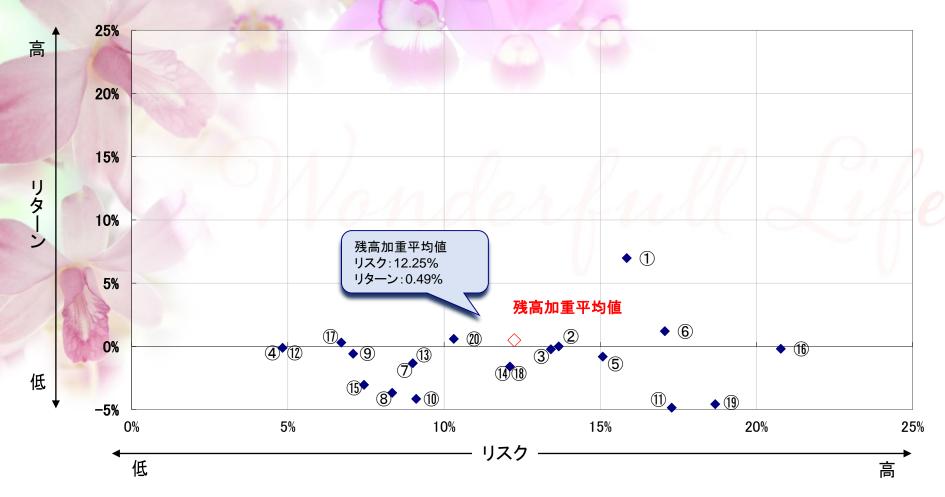
1. 対象銘柄: 2018年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. コ ス ト:基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(同左)の合計値。販売手数料率は、目論見書上の上限ではなく、当行の取扱い時の

最低販売金額での料率。信託報酬率は、目論見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)

3. リ タ - ン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

④ 投資信託の預かり残高 上位20銘柄の『リスク・リターン』(2020年3月現在)

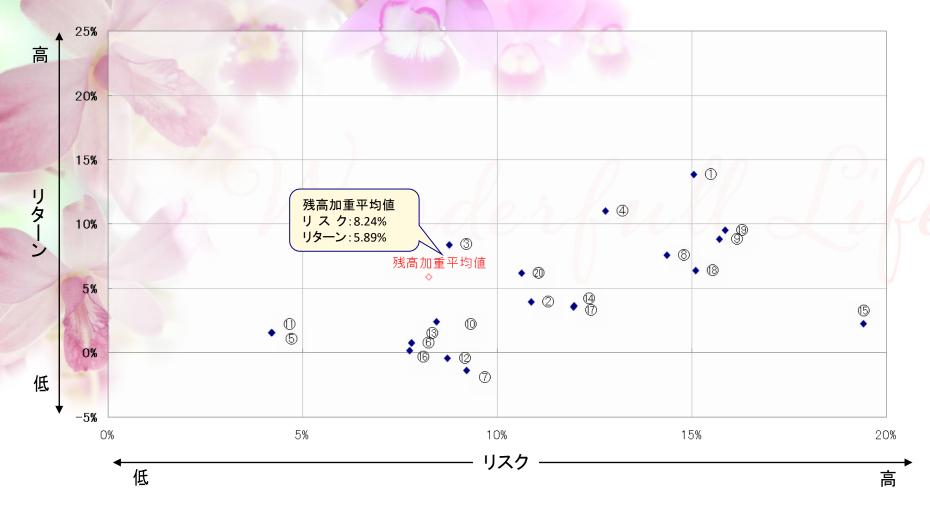


1. 対象銘柄: 2020年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. リ ス ク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

3. リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

④ 投資信託の預かり残高 上位20銘柄の『リスク・リターン』(2019年3月現在)

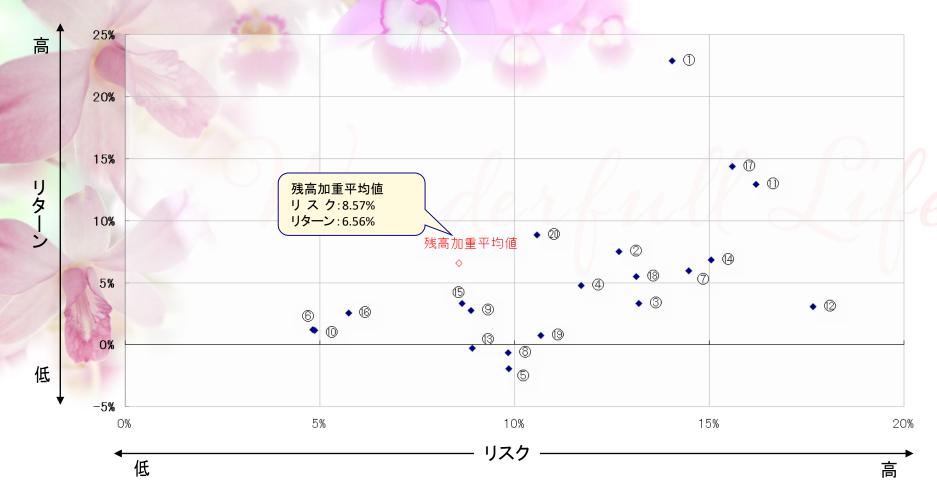


1. 対象銘柄: 2019年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. リ ス ク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

3. リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

④ 投資信託の預かり残高 上位20銘柄の『リスク・リターン』(2018年3月現在)



1. 対象銘柄: 2018年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. リ ス ク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

3. リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。